

令和6年3月

社会福祉法人秋桜会  
理事長 加賀武夫 様

湊高台こども園  
園長 加賀昭子

## 令和5年度湊高台こども園園評価報告

令和5年度湊高台こども園園評価を実施しましたので報告します。

### 1 園の教育目標

---

「こころも からだも つよいこ」

- 明るく元気な子ども
- 自分で考え、行動するこども
- 思いやりのあるこども

### 2 令和5年度の重点目標・計画

---

○明るく元気なこども

- ・外遊びの充実。朝、夕の園庭での遊び。
- ・巧技台、なわとび、ランニング、鬼ごっこ（ルールのある遊び）、サンサン教室での運動あそび、リズム教室でのリトミック遊びなどを通して、楽しみながら身体を動かし体力づくりにつなげる。
- ・「早寝早起き朝ごはん」の指導
- ・あいうべ体操の実施。

○思いやりのあるこども

- ・絵本の読み聞かせを十分に取り入れる。
- ・ご家庭で楽しめるよう絵本の貸し出しを行います。
- ・自己肯定感を高める声掛けをする。

○自分で考え行動するこども

- ・リトミック遊びを取り入れて社会性や判断力を育む。
- ・明るいあいさつをきっかけとし、他者との関わりに心地よさを感じられるように働きかけを行う。

○食育の推進 ～楽しくおいしく食べよう～

- ・食育だよりの発行、菜園活動、レシピの配布、行事食の展示。

### 3 評価について

保護者、職員にアンケートを実施し、どの程度達成されているかを点数化した。

アンケートは各項目について、

5：とてもそう思う、4：おおむねそう思う、3：少しそう思う、

2：あまりそう思わない、1：まったくそう思わない、0：よくわからない（無回答）

で回答してもらった。

集計後、5⇒5点・・・1⇒1点として点数化し、平均値を算出した。

アンケートの方法：無記名（ただし、クラスは明記）

対象者：保護者 96 人（回答率 94.8%）

（表中[ ]は令和4年度の平均値）

#### <教育保育について>

設問	保護者	職員
1 保育教諭は基本的な生活習慣が身につくように働きかけをしていますか。	4.49 [4.56]	4.13 [4.40]
2 園は、発達過程に応じた教育の視点を取り入れた保育をしていますか。	4.42 [4.51]	4.00 [4.27]
3 お子さんは、おはよう、おやすみ、ありがとうなどを言えますか。	4.35 [4.38]	4.00 [4.00]
4 お子さんは、人の話を聞くとき注意して聞くことができますか。	3.80 [3.85]	3.40 [3.73]

全体的に昨年度より評価が上がっており、基本的な生活習慣、あいさつが身につけてきていると感じる。

「おはよう、おやすみ、ありがとうなどを言えますか」については、職員より保護者の評価の方が高かった。園においては「自発的なあいさつ」が出来ていないととらえたため、評価が低くなったと思われる。園の職員だけではなく、来園者や園外保育の際の地域の方などへのあいさつなども含め、自分からすすんであいさつできるような働きかけをする必要がある。

「人の話を注意して聞く」が保護者、職員ともに3点台であり、他の項目と比較して評価が低かった。園では「話している人の方を見る」ことと、子どもが聞く態勢になってから話をはじめるとの工夫をして指導をしている。しかし、言語だけの指示が通りにくいことが多く、視覚での指示も必要に応じて使っている。

<健康保健安全>

	保護者	職員
5 園は、お子さんの体調に常に気を配り、家庭との情報共有に努め、適切に対応していますか。	4.42 [4.41]	4.53 [4.47]
6 園は、健康管理、感染症などに対する情報を提供していますか。	4.44 [4.55]	4.47 [4.67]
7 園の施設、環境は適切に整えられ、清潔に保たれていますか。	4.52 [4.63]	4.27 [4.53]

感染症に関する情報提供に関しては、新型コロナウイルス感染症の情報は速やかに行うことができたが、それ以外の感染症に関しての情報は玄関のホワイトボードでの情報提供のみだった。送迎に来た時でないことを確認できないことに不便さを感じている様子が見られた。

<園全体の運営>

	保護者	職員
8 園行事の計画と運営は適切でしたか。	4.41 [4.44]	4.07 [4.47]
9 お便りや掲示等で保育を分かりやすく伝える工夫をしていますか。	4.44 [4.57]	4.13 [4.53]
10 園ではクリスマスに絵本をプレゼントしたり玄関に貸し出し用の絵本を用意しています。これらは、お子さんが絵本に楽しむきっかけとなっていますか。	4.36 [4.38]	4.60 [4.47]
11 園は、外あそびやなわとび、ランニング、リズム遊び、運動遊びなどで楽しく体力を付ける工夫をしていますか。	4.55 [4.65]	4.40 [4.73]
12 園は、食育について積極的に取り組んでいると感じますか。 (給食の提供、食育だより、野菜栽培活動、行事食の展示、人気メニューのレシピ配布など)	4.57 [4.64]	4.47 [4.60]
13 子育てに関することや心配なことがあった場合に、気軽に相談できていますか。	4.36 [4.31]	

昨年よりも、外遊びに関する評価が保護者、職員ともに下がった。令和5年度は猛暑の影響で熱中症アラートが毎日のように出た時期には、外遊びが出来ないことが続いた。熱中症計を使用し、都度確認しながら外遊びを行った。水遊びもプールを日陰に移して実施したほど、日差しが強すぎたこともあった。今後の外遊びについては環境も含めて考え直す必要があると思う。絵本については、保護者と職員の評価に差があった。また、保護者の中でも高評価と低評価が極端な項目だった。

<保護者からの意見（抜粋）>

- ・毎日連絡帳で様子を知らせてもらえるので嬉しい。
- ・冬場は家ではゲームばかりになってしまうので、園でたくさん身体を動かしてくれてありがたい。
- ・園庭遊びや散歩が少ないと思う。
- ・（制作について）手・足型のものが多いが、子どもの成長が感じられる制作が見たい。
- ・徒歩遠足が4丁目公園なのは寂しい。4・5歳児であれば東運動公園まで歩けるのではないか。保護者参加や現地解散可など工夫すれば子どもたちも達成感を得られるのではないか。
- ・運動会の時に撮影席が設けられていたのはありがたかった。
- ・流行っている感染症があるときにはアプリでも情報を流してほしい。
- ・園内の生活の様子の写真が欲しい。玄関での迎えなので中の様子が見られないため。
- ・絵本室での本の貸し出しをしてほしい。
- ・先生の言葉が厳しいと感ずることがある。
- ・クラスだよりの写真が荒くてぼやけていて残念。

#### 4 全体の評価

---

##### (1) クラス運営の評価について

新型コロナウイルス感染症が5類となったことにより、少しずつ以前の園運営に近づけられた年だった。しかし、感染がなくなったわけではなく、感染者は数名程度は発生していた。

夏の猛暑により、活動が制限されることが頻繁にあり、今後の課題となった。特に、外遊びや水遊びさえも、猛暑で熱中症の危険がある状態で、時間を短縮したり日陰で活動したりと常に配慮が必要であった。

夏祭りは父母会に協力をしていただき、飲み物の販売をしてもらった。以前のように軽食の販売はしなかったが、園児の作品展を同時開催し、保護者に園の活動の様子を見てもらおう機会をつくった。

##### (2) 次年度に向けて

コロナ禍による生活様式の変化を考慮しつつ、行事の目的を再度見直しながら実施する。夏祭りについては、地域交流を行う場としての役割もあるため、感染状況を見ながら実施をしたいと考えている。

猛暑に対する対応は今後長いスパンで考えていく必要がある。

園内での子どもの様子を見たいと感じている保護者が多いため、次年度以降、保育の見える化を少しずつ進めたいと考えている。